(13) 地域密着型通所介護

①介護サービス内容に不満

番号	申立人	苦情内容	対応者	対応結果
1	本人	相談者は、利用している通所介護事業所でいつも通り器具を使用して機能訓練を行う予定だったが、職員から、とこれでいた。というでは、利用するから待っていた。器具に別の利用者が力方はできるから、では、再度職員に別の利用者が方方は、自由をは、のでは、一世人でもず帰宅した。 からにも関しているにも関わらず、事業ので保険サービスで利用者から費用ので保険がいかないので保険者としているにも関わらで保険する。この日の利用料に関しても支払うつもりはない。	保険者	保険者から事業所に事実確認を行い、関連部署とも連携しながら対応していく旨を説明した。 介護支援専門員及び当該通所介護事業所に連絡し、器具の故障や職員介助が必要な他の利用者がいたこと、職員間の連携不足等により、相談者を待たせることになった旨の報告を受けた。相談者に事実確認の結果を報告した。

②事務手続き(利用者負担を含む)に不満

番号	申立人	苦情内容	対応者	対応結果
1	本人	利用している通所介護事業所で器具の 利用を止められそのまま帰宅したが、今 後キャンセル料は発生するのか。この度 の件に関しては、保険者が事業所に調査 をし、保険者の職員が相談者宅へ説明に 来るべきである。	保険者	今後当該事業所を利用しないのであれば 料金は発生しないことを伝えた。保険者か ら事業所に対し、当日の状況や改善策等を 相談者に説明するように連絡すると伝えた。